

鋼管トラスや鋼管柱など

# 円形鋼管に補強部材を無溶接で接合

エスピーエス

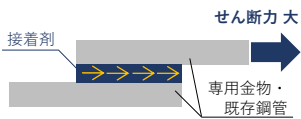
# SpS工法

Steel-pipe Sandwich

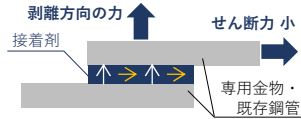
## 特長

- ◆ 専用金物で既存鋼管を挟み込み、無溶接で設置可能  
(火気養生等が不要)
- ◆ 既存鋼管へのボルト孔開けが不要
- ◆ 既存鋼管の溶接跡などの不陸を残したまま施工可能
- ◆ 専用金物を2種類に分けることで接着面に剥離方向の力が生じず、接着耐力を最大限に発揮

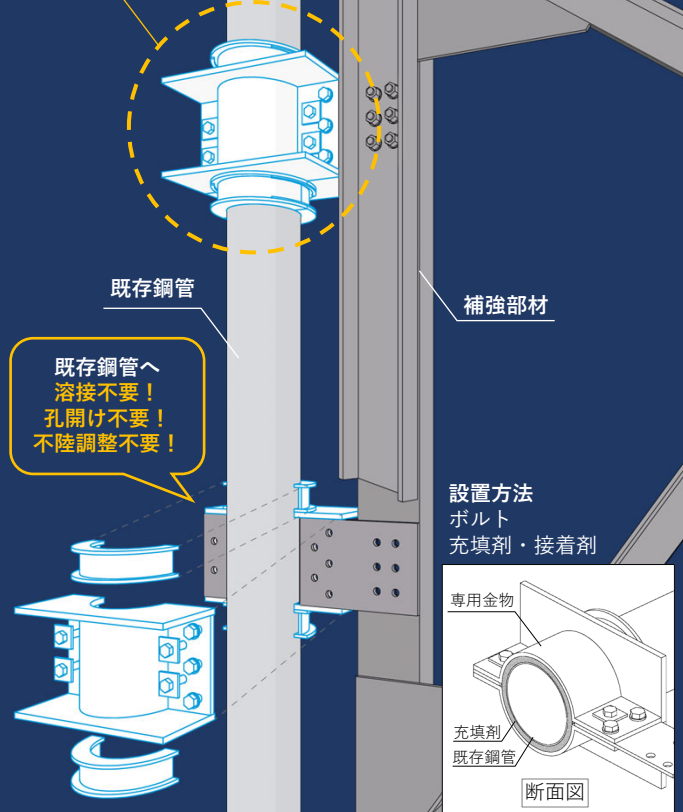
●せん断力のみの場合



●剥離方向の力が生じる場合



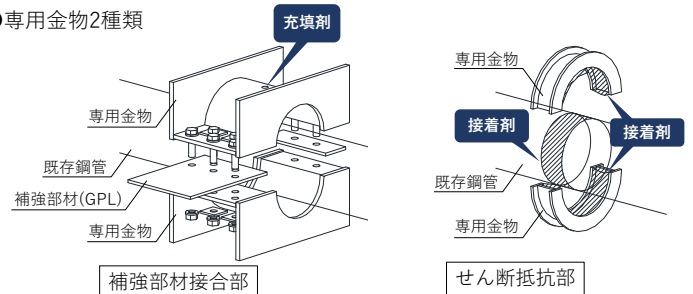
SpS工法



## 工法概要

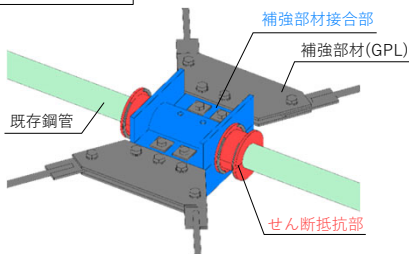
補強部材が取り付く「補強部材接合部」と既存鋼管に接着する「せん断抵抗部」で構成。既存鋼管を専用金物で挟み込み、充填剤と接着剤により一体化。

●専用金物2種類

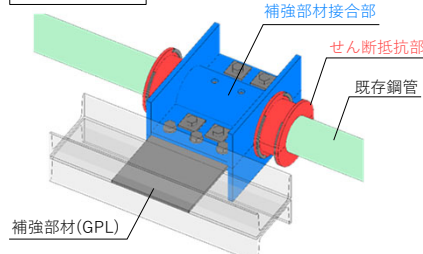


## 設置タイプ

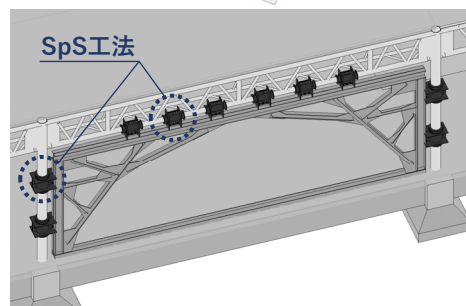
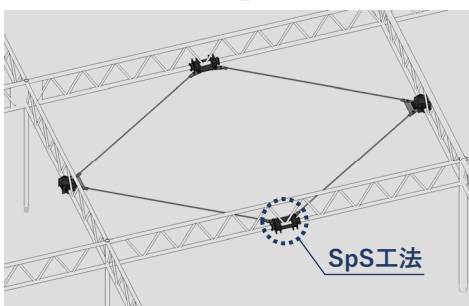
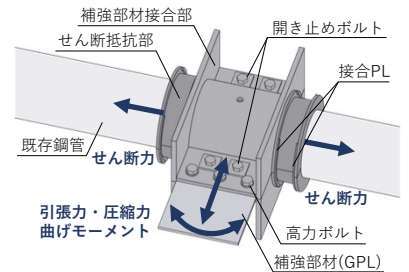
ブレースタイプ



鉄骨柱タイプ



●構成



加力試験写真